



- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
正しく安全にご使用していただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。

### 施工業者の方へのお願い

大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

本文中の **⊘ 禁止**、**⚠ 注意** の表示箇所は特に重要です。必ずお守りください。  
守れない場合、思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。

### ⊘ 禁止

- 事故や故障の原因になりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ケガや事故の原因になりますので、製品を破損・故障・変形したままで使用しないでください。
- 破損や事故の原因になりますので、アーチの上に登ったり、桁にぶら下がったり、柱に寄りかかったりしないでください。又、柱や桁等に洗濯物を干したり、ブランコ等の遊具を取り付けしないでください。
- 火災の原因になりますので、火気を近づけないでください。
- 変形や変色の原因になりますので、有機溶剤や石油類を付着しないようにしてください。
- 高圧洗浄機は使用しないでください。
- 杉部分を舐めたり、噛んだりしないでください。  
安全な材料を使用しておりますが、健康を害する恐れがあります。

### ⚠ 注意


- 杉部分が降雨時等で濡れた場合、まれに白いシミのような物が発生する場合があります。  
これは塗膜内の界面活性剤が残っている場合に起こりますが、自然乾燥させることにより  
白いシミは減少していきます。この部分は柔らかくなっておりますので、タオル等でふかないでください。  
触らずに乾燥させることにより白いシミは消滅しますので、そのまま放置してください。
- 天然木のため、1枚1枚の個々の質感の差や色差・色ムラ・木目の差・多少の節があります。
- 自然有効活用の観点から、節の破損部はパテ埋めにて補修を行っております。



# HaNaWoodパーゴラ


## 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様などの危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容をよく確認したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。


安全に関する記号	記号の意味
 <b>注意</b>	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれのある内容を示しています。

製品破壊、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

### 施工の前に

-  **注意** ●正しく施工・組付をするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 本製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

### 施工上のご注意

-  **注意** ●施工前に杉部分に太陽光を当てないでください。反りの恐れがあります。
- 施工前に杉部分を重ねて直接触れる状態、または濡れた状態で放置しないでください。杉と杉が引っ付くことがあります。杉部分を重ねる際には、間紙等を使用してください。
- 強い衝撃を与えないでください。変形やキズの原因となります。
- 杉部分塗装面は有機溶剤や石油類に侵されやすいので、付着しないようにしてください。
- 火気があると燃える可能性があります。火気は近づけないでください。
- 杉部分が降雨時等で濡れた場合、まれに白いシミのような物が発生する場合があります。これは塗膜内の界面活性剤が残っている場合に起こりますが、自然乾燥させることにより白いシミは減少していきます。この部分は柔らかくなっておりますので、タオル等でふかないでください。触らずに乾燥させることにより白いシミは消滅しますので、そのまま放置してください。
- 天然木のため、1枚1枚の個々の質感の差や色差・色ムラ・木目の差・多少の節があります。
- 自然有効活用の観点から、節の破損部はパテ埋めにて補修を行っております。

# INDEX

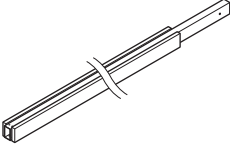




INDEX	1
梱包明細表	1・2
各部名称 単体仕様	3
基本寸法図	4・5
●単体仕様	4
●連棟仕様	5
1.基礎工事	6
1.柱の建込み	6
2.本体の施工	6~10
1.長さ桁への柱桁連結金具・桁連結金具の取付	6
2.長さ桁と柱・出幅桁の連結	7・8
3.シーリング	8
4.桁下化粧杉の取付	9
5.パーゴラ用アーチ杉の取付	9
6.オプション用ハナフレーム細格子杉の取付	10

## 梱包明細表


### ご注意

- 開梱時に製品の種類と数量をご確認ください。
- 商品に異常がない事をご確認ください。

## 柱セット

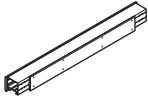
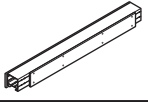
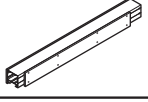
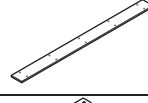

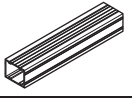



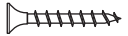
名称 部材・部品	略図	員数
		基本・連棟タイプ H24
柱		1
柱桁連結金具		1
φ5×25ナベドリルネジ		5
φ5×16トラスタッピンネジ		5
アンカー棒		1
取扱・取付説明書		1

## パーゴラ用アーチ杉セット

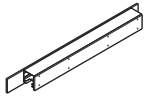
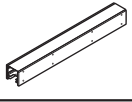
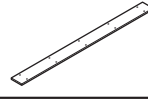

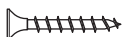
名称 部材・部品	略図	員数											
		基本タイプ				連棟タイプ							
		W12	W18	W24	W28	W12 連棟(左)	W12 連棟(右)	W18 連棟(左)	W18 連棟(右)	W24 連棟(左)	W24 連棟(右)	W28 連棟(左)	W28 連棟(右)
パーゴラ用アーチ杉		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
パーゴラ用アーチ杉取付金具		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ4×13ナベドリルネジ		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
φ3.8×45コーススレッド		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

# 梱包明細表

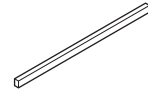
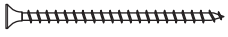
## 長さ桁セット

名称 部材・部品	略図	員数											
		基本タイプ				連棟タイプ							
		W12	W18	W24	W28	W12 連棟(左)	W12 連棟(右)	W18 連棟(左)	W18 連棟(右)	W24 連棟(左)	W24 連棟(右)	W28 連棟(左)	W28 連棟(右)
基本長さ桁		1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
連棟長さ桁(左)		—	—	—	—	1	—	1	—	1	—	1	—
連棟長さ桁(右)		—	—	—	—	—	1	—	1	—	1	—	1
長さ桁下化粧杉		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
桁連結金具		2	2	2	2	2	1	2	1	2	1	2	1
桁延長スリーブ		—	—	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—
φ5×25ナベドリルネジ		14	14	14	14	13	7	13	7	13	7	13	7
φ5×16トラスタッピングネジ		5	5	5	5	5	5	5	5	3	3	3	3
φ4×25フレキ付サラドリルネジ		10	12	16	18	10	10	12	12	16	16	18	18
φ3.3×25スリムネジ		7	7	7	7	4	4	4	4	4	4	4	4

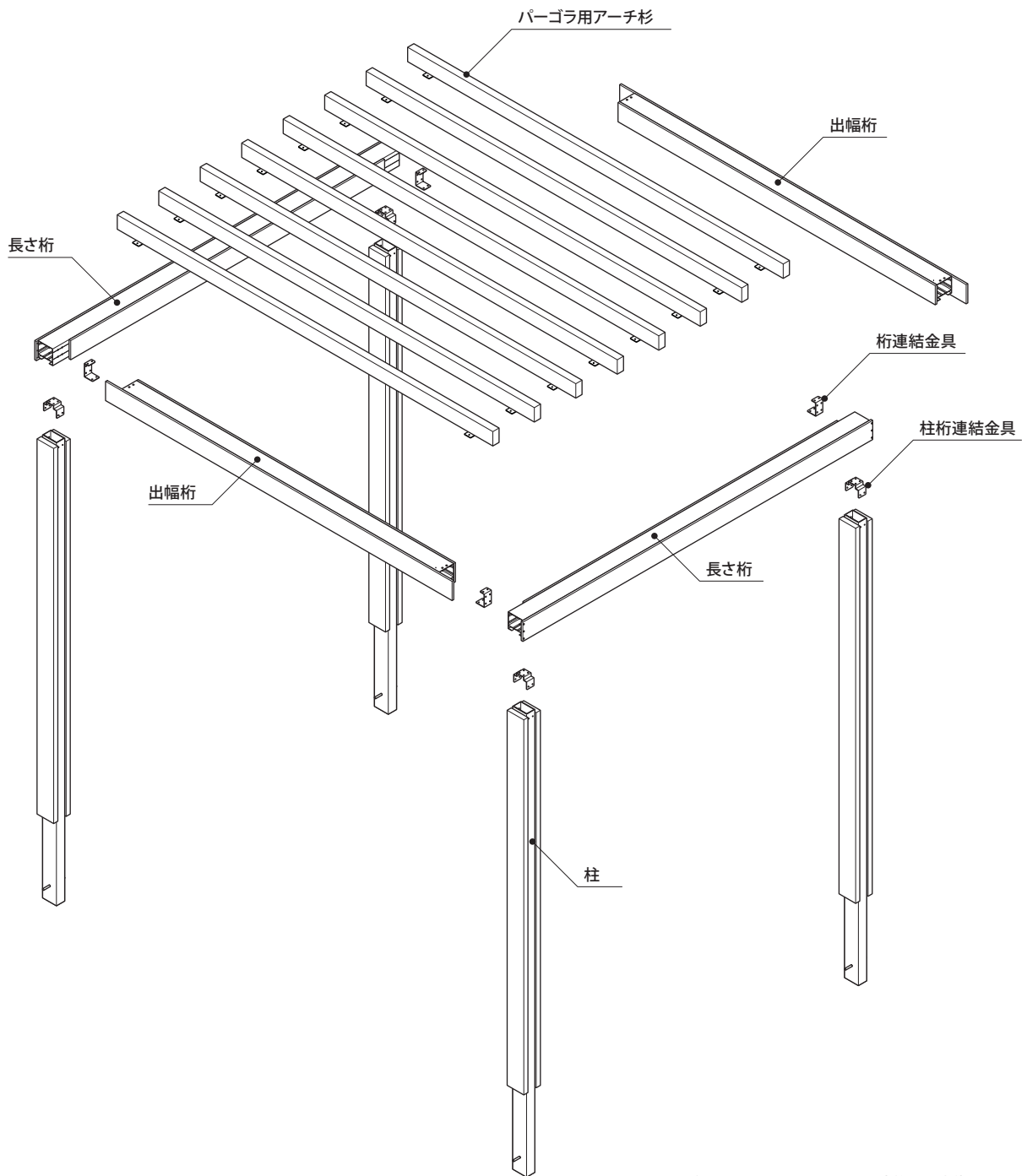
## 出幅桁セット

名称 部材・部品	略図	員数											
		基本タイプ				連棟タイプ							
		D12	D18	D24	D28	D12 連棟(左)	D12 連棟(右)	D18 連棟(左)	D18 連棟(右)	D24 連棟(左)	D24 連棟(右)	D28 連棟(左)	D28 連棟(右)
出幅桁		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
延長用出幅桁		—	—	—	—	1	—	1	—	1	—	1	—
出幅桁下化粧杉		1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1
φ4×25フレキ付サラドリルネジ		10	12	16	18	10	10	12	12	16	16	18	18
φ3.3×25スリムネジ		7	7	7	7	4	4	4	4	4	4	4	4

## オプション

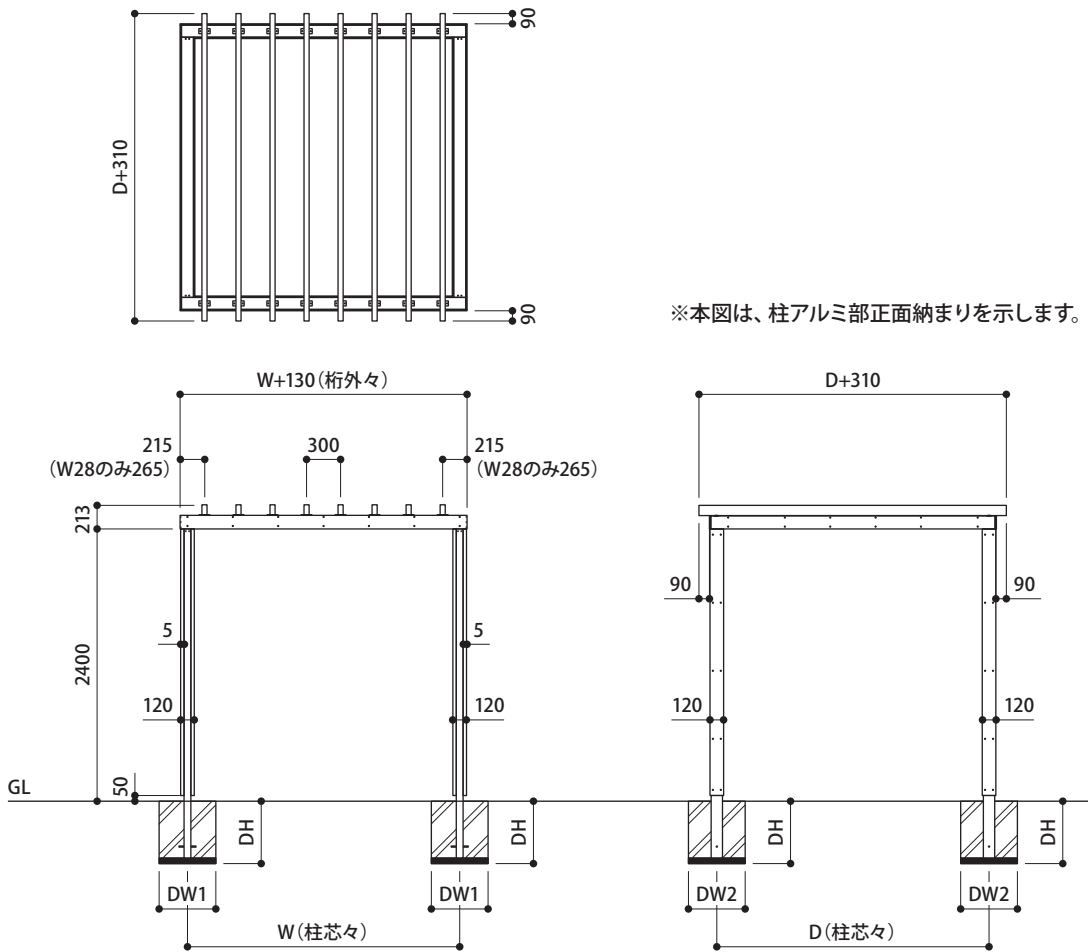
名称 部材・部品	略図	員数
ハナフレーム細格子杉		1
φ4.2×65コーススレッド		30

# 各部名称 単体仕様



- 本図は、W2400×D2400(単体仕様)です。
- 本図は、柱アルミ部が正面です。
- 柱の化粧杉材部を正面に持ってくることも可能です。

# 基本寸法図 単体仕様



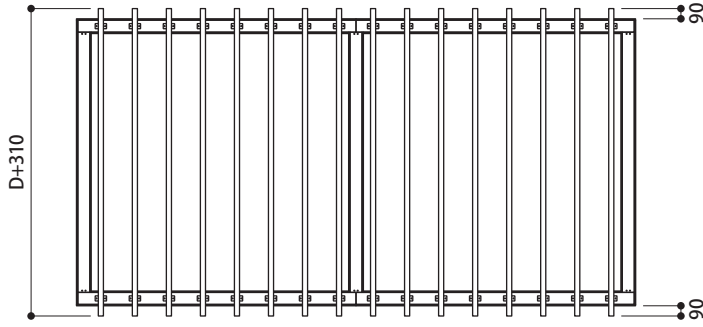
※本図は、柱アルミ部正面納まりを示します。

■寸法表 (mm)

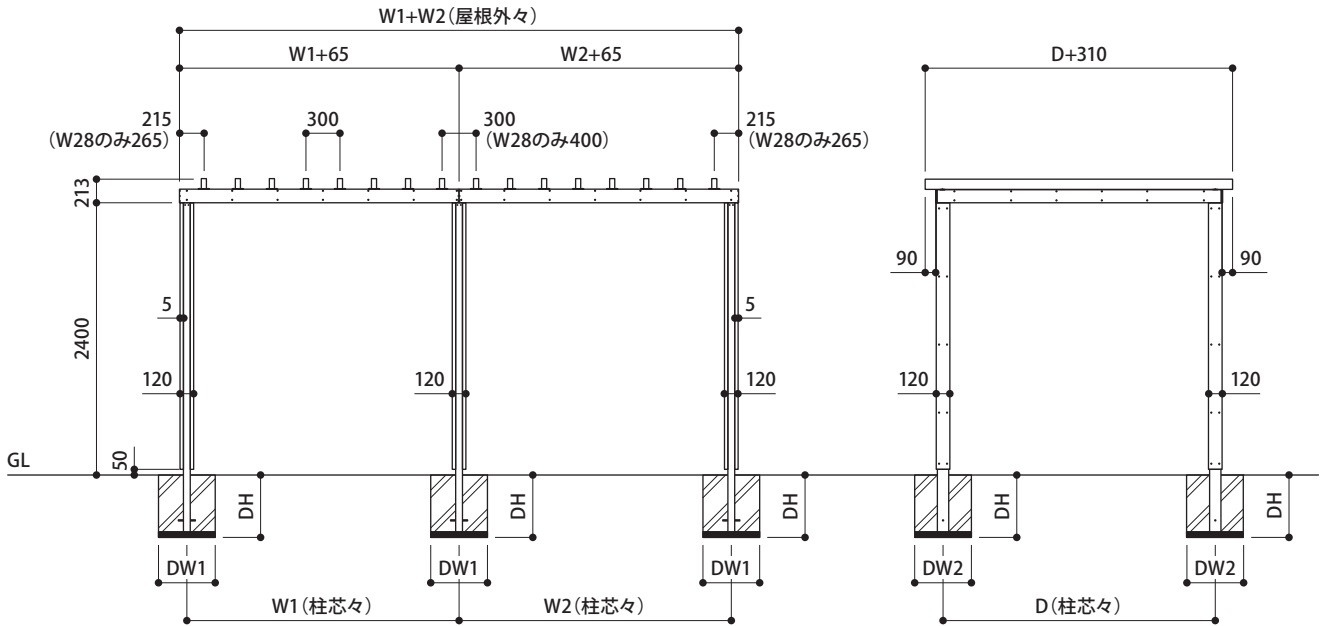
サイズ		W	D	DW1	DW2	DH
W12	D12	1200	1200	600		500
	D18	1200	1800			
	D24	1200	2400	700		
	D28	1200	2800			
W18	D12	1800	1200	600		500
	D18	1800	1800			
	D24	1800	2400	700		
	D28	1800	2800			
W24	D12	2400	1200	600		500
	D18	2400	1800			
	D24	2400	2400	700		
	D28	2400	2800			
W28	D12	2800	1200	600		500
	D18	2800	1800			
	D24	2800	2400	700		
	D28	2800	2800			

※数値は参考寸法です。保障値ではございません。  
 ※風当たりの強い場所ではより強度のある基礎施工をしてください。  
 ※基礎石での施工はしないでください。

# 基本寸法図 連棟仕様



※本図は、柱アルミ部正面納まりを示します。



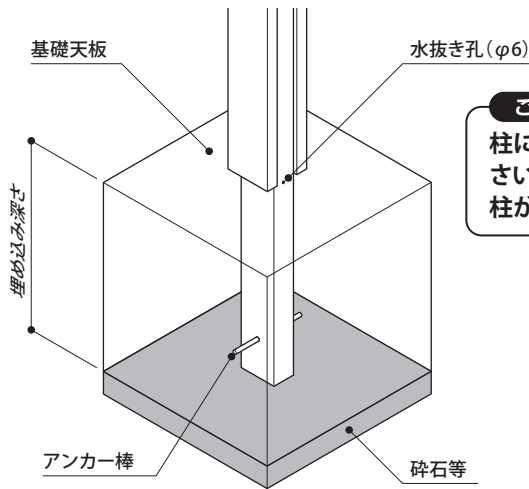
■連棟仕様一覧表

サイズ		W1+W2	D	DW1	DW2	DH
連棟W12	D12	2400	1200	600	700	500
	D18	2400	1800			
	D24	2400	2400			
	D28	2400	2800			
連棟W18	D12	3600	1200	600	700	500
	D18	3600	1800			
	D24	3600	2400			
	D28	3600	2800			
連棟W24	D12	4800	1200	600	700	500
	D18	4800	1800			
	D24	4800	2400			
	D28	4800	2800			
連棟W28	D12	5600	1200	600	700	500
	D18	5600	1800			
	D24	5600	2400			
	D28	5600	2800			

※数値は参考寸法です。保障値ではございません。  
 ※風当たりの強い場所ではより強度のある基礎施工をしてください。  
 ※基礎石での施工はしないでください。

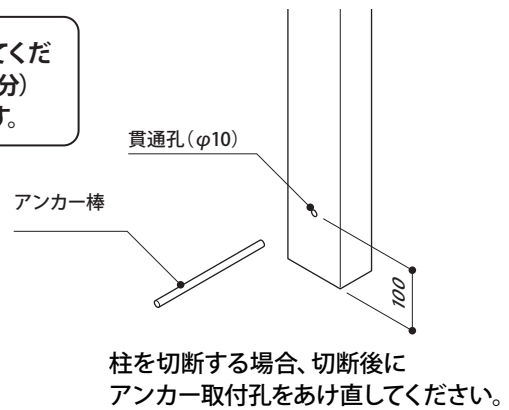
# 1.基礎工事

## 1.柱の建込み



**ご注意**  
 柱に水抜き孔 (φ6) をあけてください。(基礎天板より上の部分)  
 柱が破損する恐れがあります。

部材名	梱包名称
柱	柱セット
アンカー棒	



# 2.本体の施工

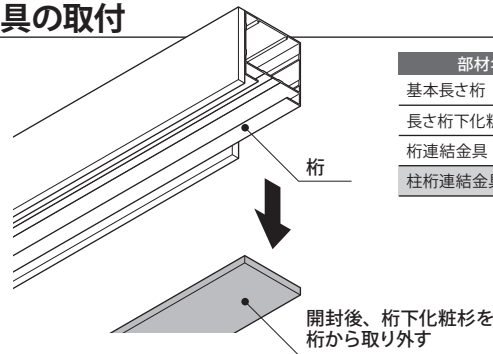
## 1.長さ桁への柱桁連結金具・桁連結金具の取付

### 1.桁下化粧杉の取外し

梱包開封後に、桁下面の桁下化粧杉を取り外します。

**ご注意**

これは単体の場合となります。連棟の場合は、P.6~8を参照してください。



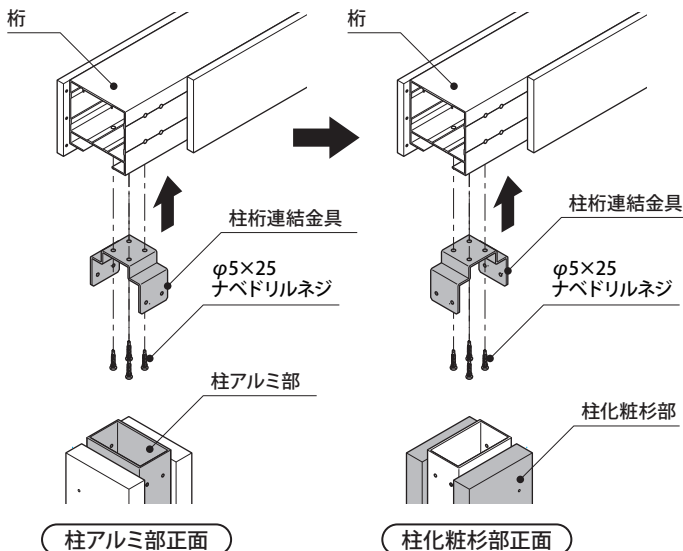
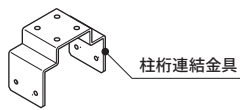
部材名	梱包名称
基本長さ桁	長さ桁セット
長さ桁下化粧杉	
桁連結金具	柱セット
柱桁連結金具	

### 2.柱桁連結金具・桁連結金具の取付

桁下面・側面の各下孔に合わせて、連結金具を取り付けます。  
 桁下面に柱桁連結金具を、桁側面に桁連結金具をφ5×25ナベドリルネジで取り付けてください。柱桁連結金具の向きで柱の設置向きが決まります。

**ご注意**

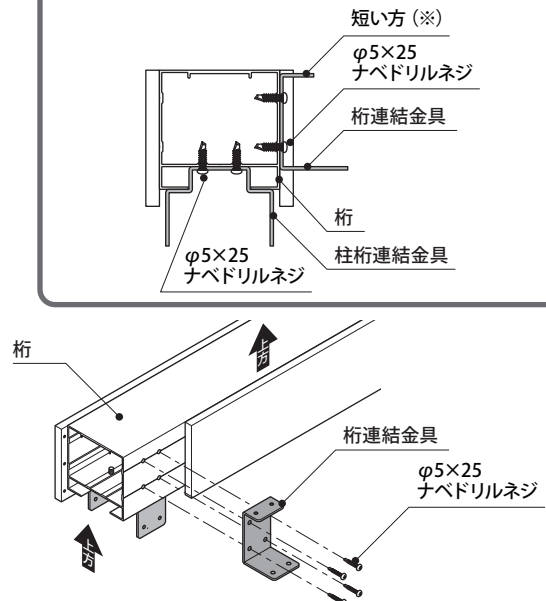
柱化粧杉を正面に持ってくる場合、柱桁連結金具の向きを変えて取り付けてください。(下図参照)



**納まり図**

**ご注意**

桁連結金具の短い方 (※) が上方になります。



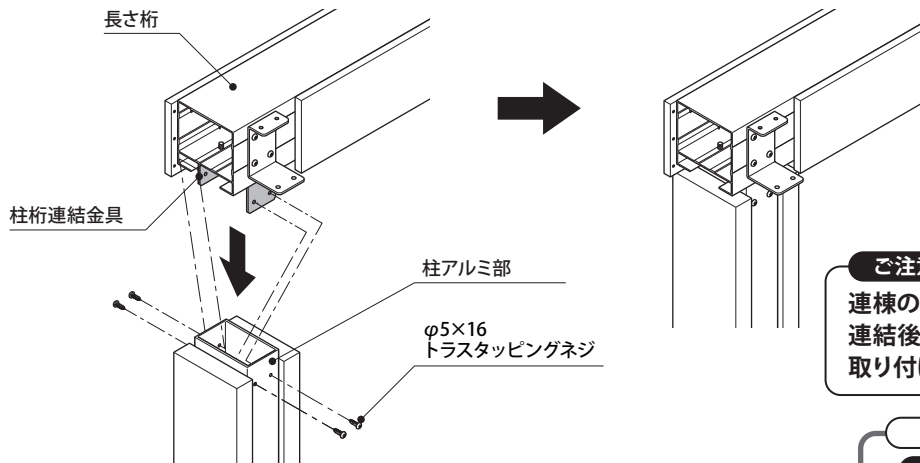


## 2.本体の施工

### 2.長さ桁と柱・出幅桁の連結

#### 1.単体の場合

- ①柱アルミ部へ桁両端に取り付けた柱桁連結金具を挿入し、 $\phi 5 \times 16$ トラスタッピングネジで取り付けます。

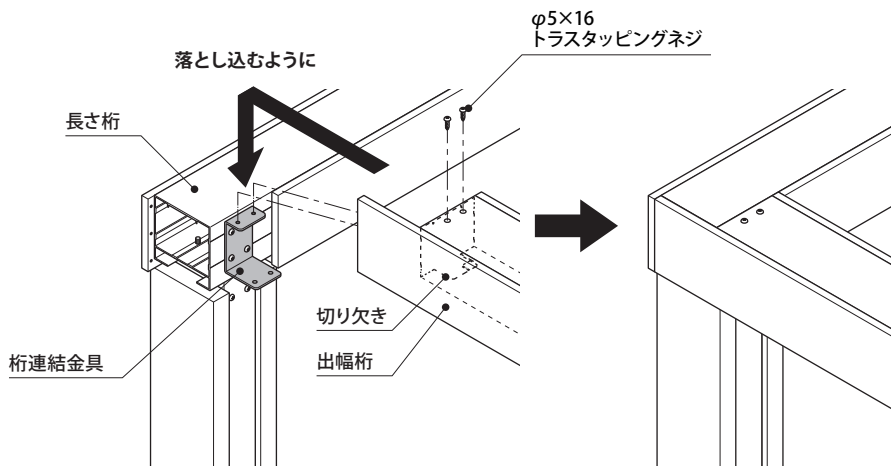


部材名	梱包名称
出幅桁	出幅桁セット
出幅桁下化粧杉	

#### ご注意

連棟の場合は、先に桁延長スリーブで連結後、桁連結金具・柱桁連結金具を取り付けてください。(P.8参照)

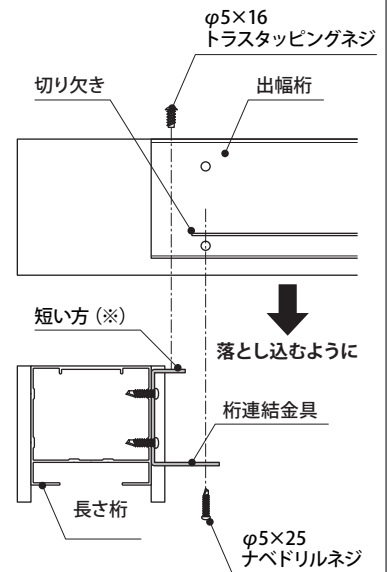
- ②長さ桁に、出幅桁を取り付けます。  
出幅桁の上から、 $\phi 5 \times 16$ トラスタッピングネジで取り付けます。



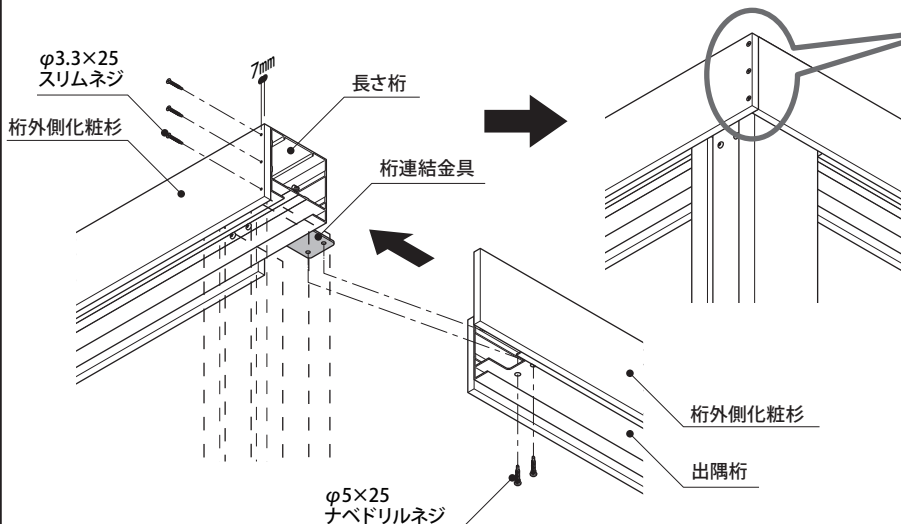
#### 納まり図

#### ご注意

出幅桁アルミ部の切り欠きに、桁連結金具の短い方(※)を通すように取り付けてください。



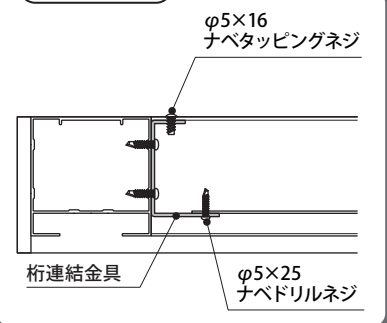
- ③出幅桁下面から桁連結金具下面の通し孔を、 $\phi 5 \times 25$ ナベドリルネジで取り付けます。  
④桁外側化粧杉の端部を、 $\phi 3.3 \times 25$ スリムネジで取り付けます。



#### ご注意

ネジ足が出ないように注意してください。

#### 納まり図



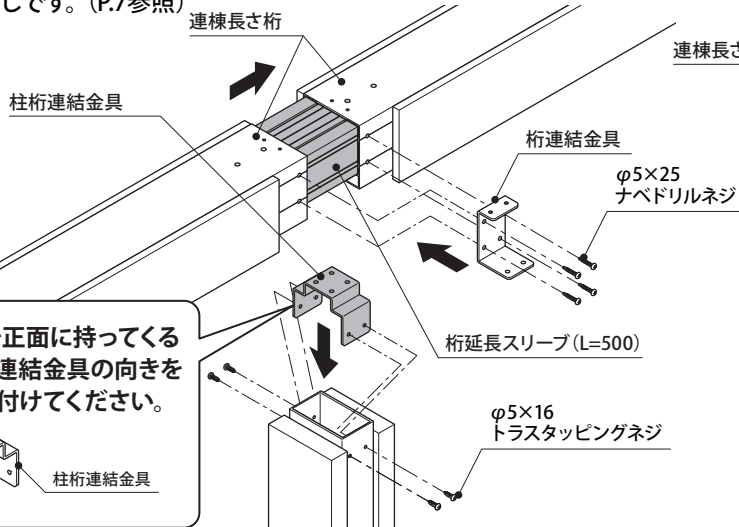
## 2.本体の施工

### 2.連棟の場合

- ①連棟長さ桁の中間に桁延長スリーブ (L=500) を挿入し、 $\phi 5 \times 25$ ナベドリルネジで桁上面・桁下面両方から共締めします。  
(その際、ねじ止め箇所には $\phi 3.5$ で下孔をあけます。詳細寸法は左下図を参照。)
- ②桁連結金具・柱桁連結金具が連棟長さ桁2本と共締めになるので注意してください。  
(左上図を参照) それ以外のネジや取り付け方法等は、単体と同じです。(P.6参照)
- ③出幅桁も専用の延長用出幅桁を使用します。使用するネジや取り付け方法等は、単体と同じです。(P.7参照)

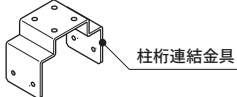
部材名	梱包名称
連棟長さ桁 (左)	長さ桁セット
連棟長さ桁 (右)	
桁延長スリーブ	出幅桁セット
延長用出幅桁	

$\phi 5 \times 16$   
トラスタッピングネジ

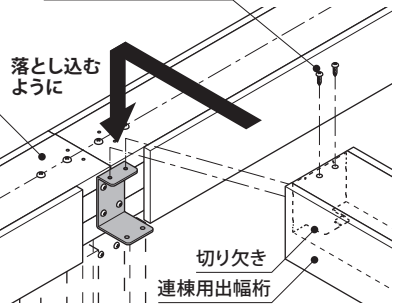


#### ご注意

柱化粧杉を正面に持つ場合、柱桁連結金具の向きを変えて取り付けてください。



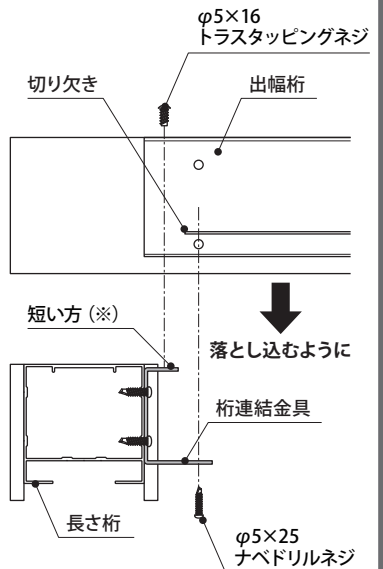
柱桁連結金具



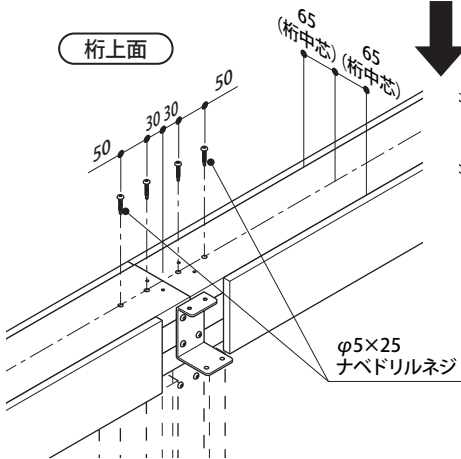
#### 納まり図

#### ご注意

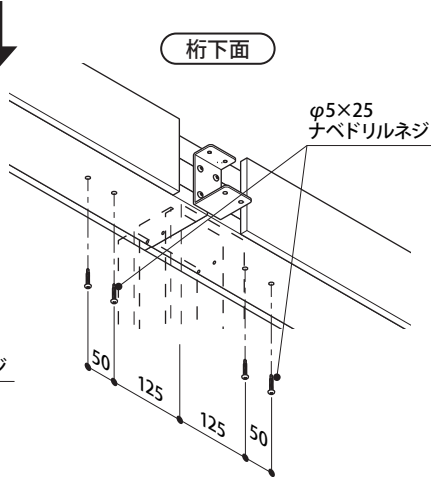
出幅桁アルミ部の切り欠きに、桁連結金具の短い方 (※) を通すように取り付けてください。



桁上面

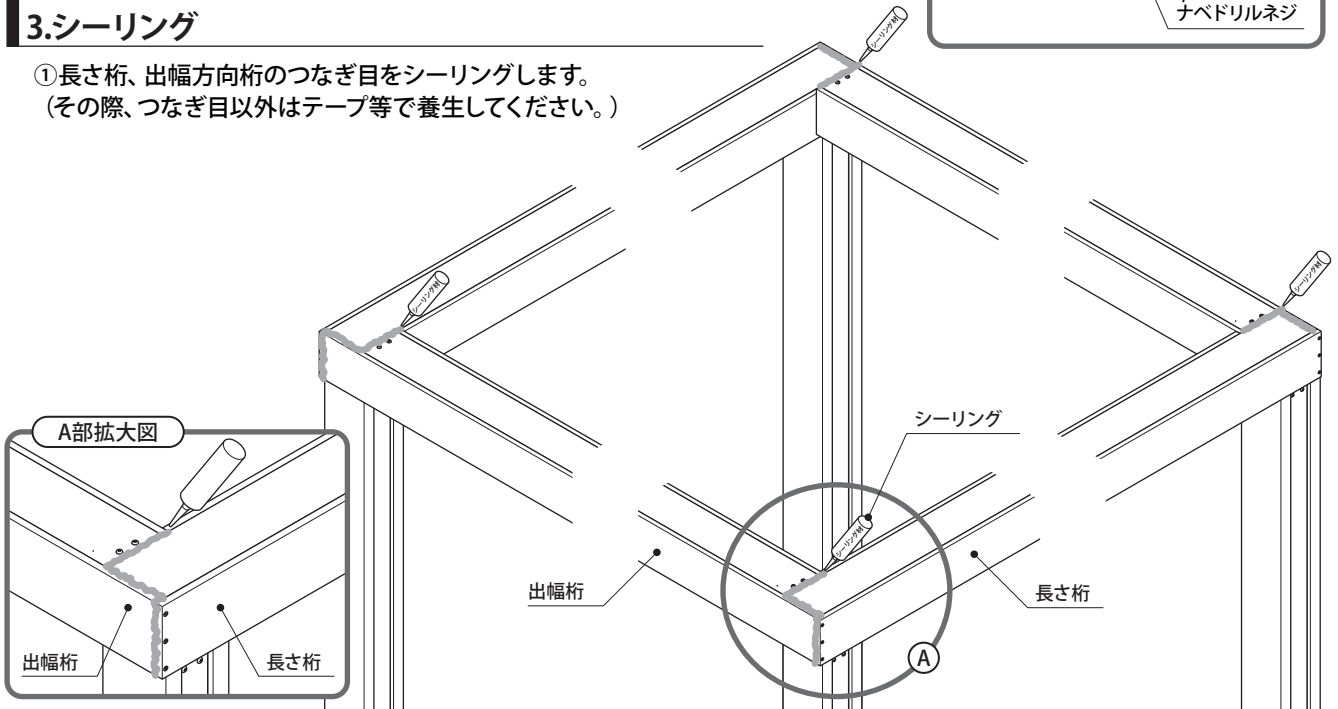


桁下面

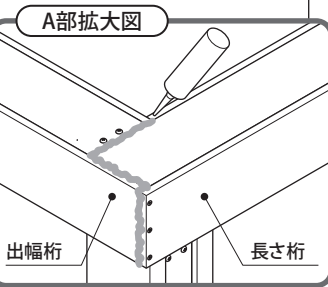


### 3.シーリング

- ①長さ桁、出幅方向桁のつなぎ目をシーリングします。  
(その際、つなぎ目以外はテープ等で養生してください。)



A部拡大図



出幅桁

長さ桁

出幅桁

シーリング

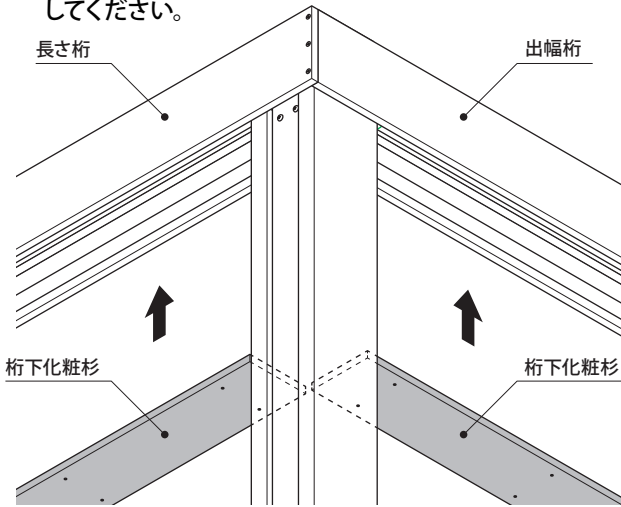
長さ桁

A

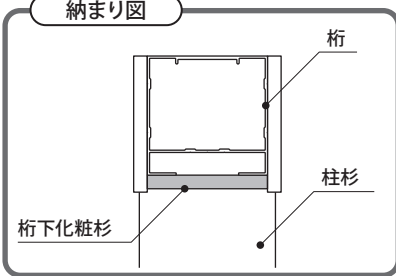
## 2.本体の施工

### 4.桁下化粧杉の取付

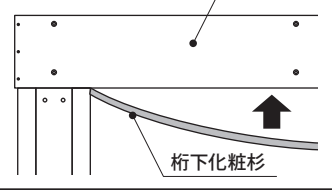
- ① 桁下化粧杉を長さ桁・出幅桁の下面に取り付けます。桁下化粧杉のどちらかの端部を柱と桁の間に挿入し、しならせるようにもう片方の端部も柱と桁下へ挿入してください。



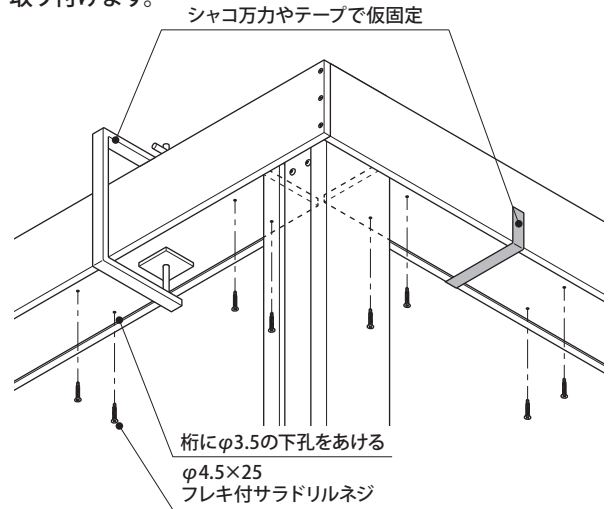
納まり図



桁下化粧杉は軽くしならせながら、取り付けてください。桁



- ② その後左右のバランスを調節し、シャコ万力やテープで仮固定し、桁下化粧杉の下孔に合わせ、桁にφ3.5の下孔をあけた後、φ4.5×25フレキ付サラドリルネジで取り付けます。



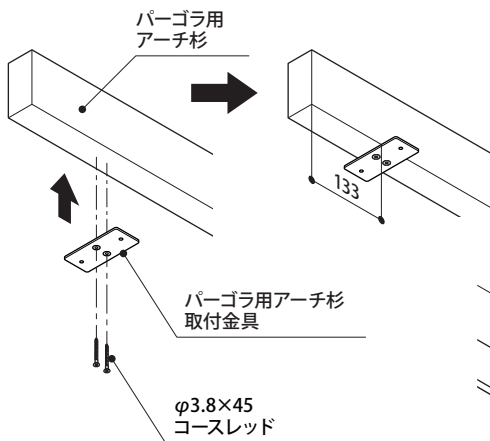
#### ご注意

φ4.5×25フレキ付サラドリルの取り付け前に、必ずφ3.5の下孔をあけてください。

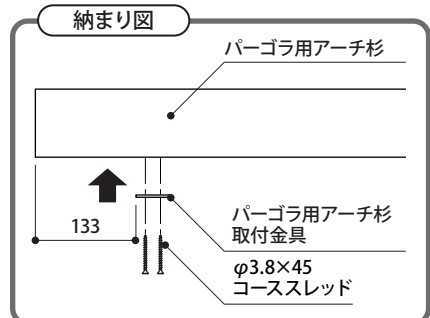
部材名	梱包名称
長さ桁下化粧杉	長さセット
出幅桁下化粧杉	出幅セット

### 5.パーゴラ用アーチ杉の取付

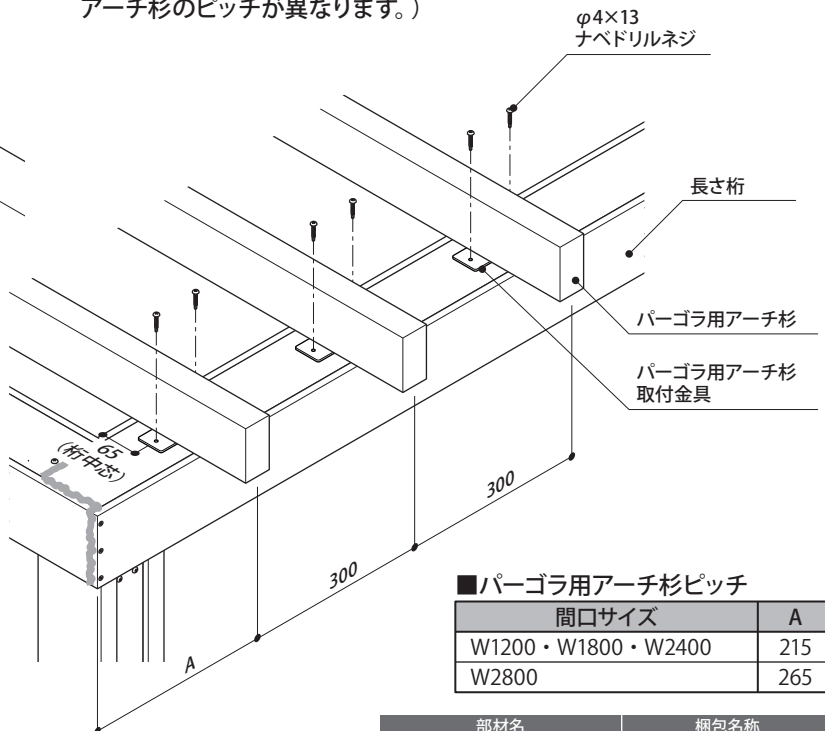
- ① パーゴラ用アーチ杉へ下図の寸法でパーゴラ用アーチ杉取付金具をφ3.8×45コーススレッドで取り付けます。



納まり図



- ② 長さ桁へパーゴラ用アーチ杉が下図のピッチになるように、パーゴラ用アーチ杉取付金具をφ4×13ナベドリルネジで取り付けます。(W2800×D2800及び、連棟仕様の端部がW2800の場合のみパーゴラ用アーチ杉のピッチが異なります。)



#### ■パーゴラ用アーチ杉ピッチ

間口サイズ	A
W1200・W1800・W2400	215
W2800	265

部材名	梱包名称
パーゴラ用アーチ杉	パーゴラ用アーチ杉セット
パーゴラ用アーチ杉取付金具	

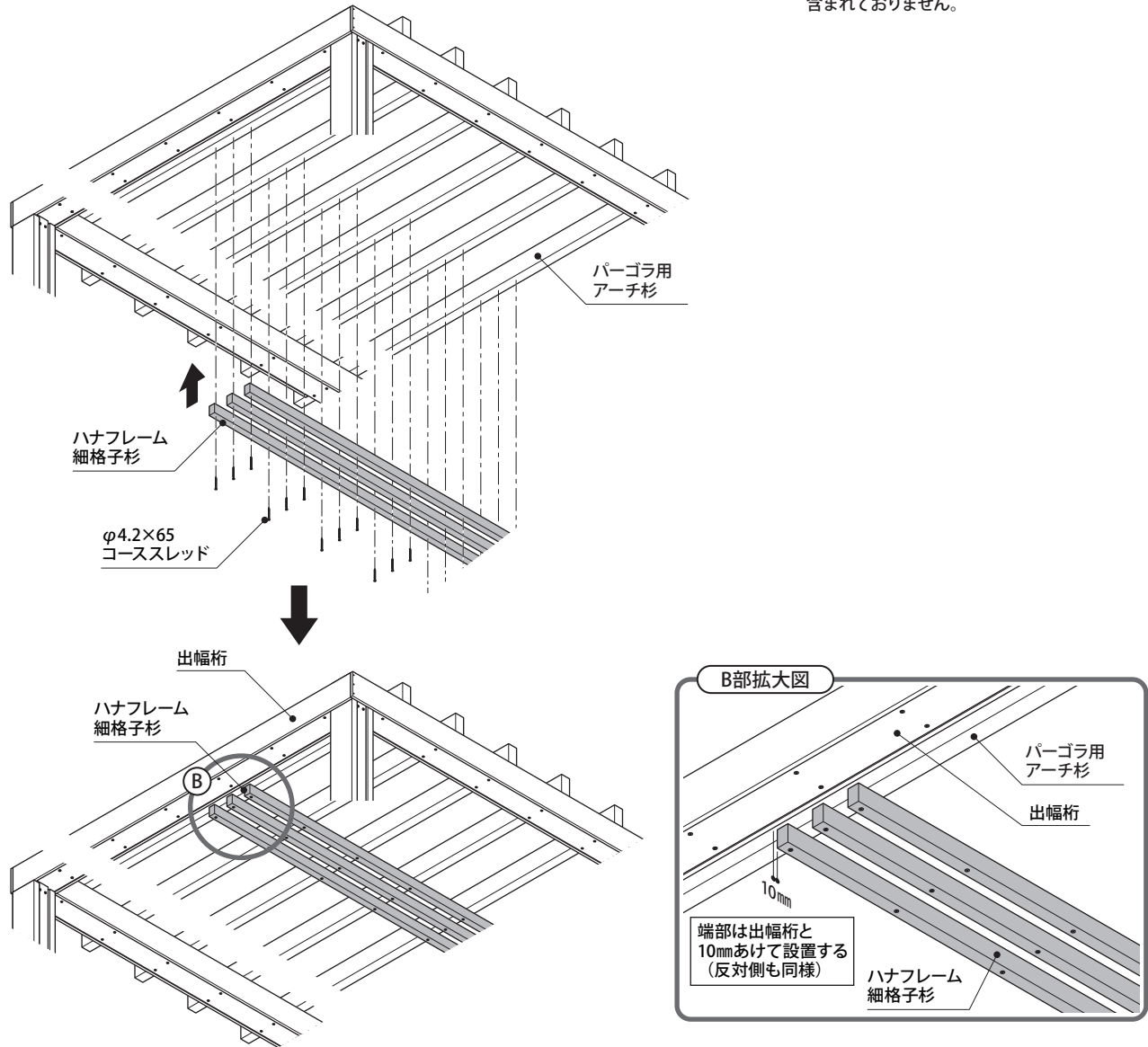
## 2.本体の施工

### 6.オプション用ハナフレイム細格子杉の取付

- ①オプション用ハナフレイム細格子杉を、パーゴラ用アーチ杉の底面の任意の位置に取り付けます。ハナフレイム細格子杉両端部は出幅桁と10mmあけて取り付けてください。パーゴラ用アーチ杉とハナフレイム細格子が重なる部分を、オプション用φ4.2×65コーススレッドで取り付けてください。

部材名	梱包名称
ハナフレイム細格子杉	オプション
φ4.2×65コーススレッド	

ハナフレイム細格子杉・φ4.2×65コーススレッド共にオプションとなります。パーゴラ本体のみの購入の場合は、セットには含まれておりません。



取扱い店名